「なぜ？」が芽生える。「知る」を楽しむ。

やまの文化財

なら歴史芸術文化村 開村記念特別展

NEW OPEN!

未来に伝える、わたしたちの至宝



馬形埴輪（天理市荒蒔古墳出土）天理市教育委員会蔵

2022 3.21 Mon/Holiday → 4.17 Sun

○会場 なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟B1F企画展示室・特別展示室 ○開館時間 午前9時ー午後5時（入館は4時30分まで） ○観覧無料
○休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日、3月22日は開館） ○主催 なら歴史芸術文化村 ○協力 天理市教育委員会、桜井市教育委員会、奈良県立大学 ○所在地 奈良県天理市杣之内町437-3
○WEB http://www3.pref.nara.jp/bunkamura/

なら歴史芸術文化村
開村記念特別展

やまのべの文化財

未来に伝える、わたしたちの至宝

**2022年3月、奈良の文化に出会う場所、
なら歴史芸術文化村が開村いたします!**

オープンを記念して開催する本展では、なら歴史芸術文化村が立地する“やまのべ”地域の文化財を取り上げ、その魅力を紹介するとともに文化財を守り伝えてきた人々の想いに迫ります。文化財を未来に継承していくための試みの数々にもご注目ください。

大迫力の地獄絵に込められたメッセージとは?



大地獄絵（部分）天理市・長岳寺蔵



木製仮面
（纒向遺跡出土）
桜井市教育委員会蔵

日本最古の木製仮面はどんな顔?

VRで古墳石室内をさぐる!



関連イベント——五感で感じる文化財体験

すべて無料。予約方法等はHPでご確認ください。

トーク&ツアーイベント

杣之内古墳群を歩く
場所＝文化財修復・展示棟1Fロビー集合
3月23日（水）、26日（土）13:00–16:00
講師＝天理市文化財課

学芸員トーク!
場所＝文化財修復・展示棟B1F展示室
3月29日（火）–4月1日（金）、4月5日（火）、8日（金）、12日（火）、15日（金）
各日13:30–14:00

語り部’sトーク
場所＝文化財修復・展示棟B1Fホール
4月2日（土）10:30–11:30
長岳寺住職　北川慈照さん

場所＝芸術文化体験棟セミナールームA・B
4月9日（土）10:30–11:30
天理市文化財課　石田大輔さん
4月16日（土）10:30–11:30
桜井市文化財課　橋本輝彦さん

文化財修復・展示棟で修復中!

専門職員が各修復工房・展示室をご案内します。

考古遺物修復工房
前栽遺跡、平等坊・岩室遺跡

絵画・書跡等修復工房
當麻曼荼羅図 當麻寺奥院蔵
両界曼荼羅図 南法華寺（壺坂寺）蔵

建造物修復工房
多坐弥志理都比古神社本殿

仏像等彫刻修復工房
大日如来坐像 東南院蔵
多宝塔 十輪院蔵

ワークイベント

さわって! みがいて! 黒塚古墳の三角縁神獣鏡
場所＝文化財修復・展示棟
1F考古遺物修復工房
3月26日（土）、27日（日）、
4月9日（土）、10日（日）、
16日（土）、17日（日）
13:30–15:00



文化財分析体験
場所＝文化財修復・展示棟B1Fホール
4月3日（日）
「顕微鏡で土器を観察してみよう」
4月10日（日）
「電子顕微鏡で顔料を分析してみよう」
4月17日（日）
「文化財の3D計測をしてみよう」

古代の鏡をつくってみよう 鋳造体験
場所＝文化財修復・展示棟1F考古遺物修復工房
4月1日（金）①13:00–14:00 ②14:30–15:30

勾玉をつくってみよう
場所＝文化財修復・展示棟1F考古遺物修復工房
3月25日（金）、4月5日（火）
各日①13:00–14:00 ②14:30–15:30

知ってる? 建造物修復の現場
場所＝文化財修復・展示棟1F建造物修復工房
3月21日（祝）
①13:30–14:30 ②15:00–16:00
3月26日（土）、27日（日）
各日13:30–14:30

＊新型コロナウイルス感染状況により、予定が変更になる場合があります。

この仏像はどのように受け継がれてきたのだろう?



如来坐像 天理市・合場町蔵

アクセス

車でお越しの方
名阪国道天理東ICより
南へ約3km

電車でお越しの方
天理駅よりシャトルバス運行
（直行・有料）
または奈良交通バス「勾田」
下車 徒歩15分

自転車でお越しの方
交流にぎわい棟併設のサイクルステーションにて更衣室・シャワールームをご利用いただけます。



なら歴史芸術文化村
奈良県天理市杣之内町437–3　TEL 0743–86–4420（代表）
http://www3.pref.nara.jp/bunkamura/